

【 診療科:呼吸器外科 】
 【 レジメン登録番号:ST-44 】

〈 CBDCA+PTX+Nivolumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	21								
オブジーボ	360mg/body	div	○																	
パクリタキセル	175mg/m ²	div	○																	
カルボプラチン	AUC:5	div	○																	

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 3コース】

【適応癌種: 非小細胞肺癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	オブジーボ 360mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL ^{※1,2}	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.3	デキサート 9.9mg	div(30分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	H2 blocker 1A	
	ポラミン 5mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.5	パクリタキセル 175mg/m ²	div(180分で)
	生理食塩水 500mL ^{※2}	
Rp.6	カルボプラチン (AUC:5) × (GFR+25)	div(60分で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.7	生理食塩水 50mL	div(全開で)

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.

<day2,3>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.

【参考文献: N Engl J Med 2022;386:1973-85.】

【備考:※1 投与時の総液量は体重30kg以上の患者には150mL以下、体重30kg未満の患者には100mL以下とする。】

【備考:※2 インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与すること。】

【変法情報:イメンド(アプレピタント)を使用しない場合は、デキサートの投与量を 19.8mg/回へ倍量にする。】